

# JIS

# TSURUGA



402B-01 測定ユニット



402B-23 熱中症予防WBGT表示パネル

φ150 黒球温度センサで輻射熱を測定  
自然通風式で温度・湿度を測定  
熱中症予防指針にダイレクト表示で  
危険度と予防策が一目瞭然でわかる

## 鶴賀電機 WBGT測定器は、 JIS規格 JIS B 7922 準拠品。

( JIS B7922 「電子式湿球黒球温度(WBGT)指数計」 2017年3月21日制定・公示 )

### 暑さ指数(WBGT)を正しい測り方で、 わかり易く伝えます。

厚生労働省「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」対応品 !!

WBGTをφ150黒球温度、自然通風式 温度・湿度測定により正しく測定。

## ■ JIS規格 JIS B 7922

「電子式湿球黒球温度（WBGT）指数計」とは

WBGT指数を、より実用的かつ高い信頼性で測定するために規格制定されました。

JIS規格に適合したWBGT指数計（WBGT測定器）を労働現場、スポーツ施設、学校などに設置して用いることにより、熱中症の発症や事故の発生の低減が期待できます。

厚生労働省は、この規格に適合した測定器を使用し、随時 WBGTの把握を行い、熱中症予防に努めることを求めています。…厚生労働省「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」

## JIS B 7922 CLASS 1.5

精度区分 クラス1.5 準拠



### ■ 401E 汎用大形WBGT表示器



- ・ 軽量・コンパクト、持ち運びが容易!!
- ・ 注意喚起したい場所で即表示!!
- ・ WBGT・周囲温度・湿度を大きく表示（循環表示、固定表示選択可能）
- ・ 単機能化でローコストを実現

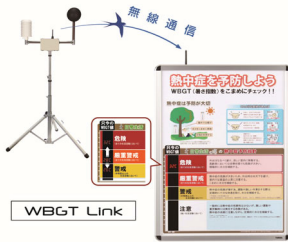
### ■ 401A 大形WBGT表示器



- ・ WBGT・周囲温度を大きく表示
- ・ かつ「ス」は、湿度表示に切替可能
- ・ 表示器は分離設置可能
- ・ 通信出力付選択可能（シリアル出力、アナログ出力）



### ■ 402B-23 /-28 熱中症予防WBGT表示パネル



- ・ 測定値が、予防指針の熱中症危険度に合わせて移動表示するため、危険度と予防策が一目で判る!!
- ・ 予防指針は用途別に「スポーツ用」「労働安全用」「日常生活用」の3種類より選択可能

### ■ 402B-12 /-17 無線内蔵大形WBGT表示器



- ・ WBGT・周囲温度を大きく表示
- ・ **WBGT Link**（無線式）のため煩わしい配線工事が不要
- ・ 通信出力付選択可能（シリアル出力、アナログ出力）
- ・ 警報出力付で警告灯点灯が可能
- ・ データロギング機能付も製作可能



### ■ 401F WBGTデータロガー



- ・ PC不要で、暑熱環境を常時測定・記録!
- ・ 最大約3か月まで連続記録
- ・ 電源はAC100V、DC12V 充電電池仕様を用意 電源の取れない場所でも測定・記録可能

### ■ 5890-11 ユーティリティソフト



- ・ 暑熱環境を常時監視・記録、変化をグラフ表示、危険度も表示!!
- ・ 巡回測定の煩わしさから解放!!
- ・ 5ヶ所の暑熱環境を同時監視・記録
- ・ 記録データはCSV形式で自動保存
- ・ 危険度に合わせ警報メールを自動配信
- ・ 用途に合わせた予防指針に対応



### ■ 401D WBGTトランスミッタ



- ・ WBGT・周囲温度・湿度・黒球温度・湿球温度を常時測定・出力
- ・ 出力は、シリアル通信RS-485、アナログ信号DC4~20mAを用意
- ・ 電源はAC100V、DC12V、DC24Vを用意、ソーラー電源にも対応
- ・ 大型表示器やWBGT警告灯と組合せ熱中症注意喚起が可能

### ■ 452W WBGTデジタルメータリレー



- ・ WBGTでの機器制御を実現!!
- ・ 最大5段階の比較出力を出力
- ・ 表示色に変化して危険度をお知らせ
- ・ アナログ出力、シリアル出力も装備可能
- ・ 本体は屋外、屋内問わず使用可能
- ・ 空調機器等の省エネ/効率運転に好適

## TSURUGA 鶴賀電機株式会社

WBGT測定器、熱中症予防システムのリーディングカンパニー

本社営業部 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉1-3-23 Tel06(6692)6700(代表) Fax06(6609)8115  
 横浜営業部 〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-29-15 Tel045(473)1561(代表) Fax045(473)1557  
 東京営業部 〒141-0022 東京都品川区東五反田5-16-15 五反田ビル7F Tel03(5789)6910(代表) Fax03(5789)6920  
 名古屋営業部 〒460-0015 名古屋市中区大井町5-19-10 大井町ビル2F Tel052(332)5456(代表) Fax052(331)6477

技術サポートセンター 0120-784646 (受付時間: 土日祝日除く9:00~12:00/13:00~17:00)

ホームページURL <http://www.tsuruga.co.jp/>

●このリーフレットの仕様は2018年7月現在の仕様です。

## 国華電機株式会社 KOKKA ELECTRIC CO.,LTD.

本社 TEL: 06-6353-5551 兵庫営業所 TEL: 0798-66-2212  
 京都営業所 TEL: 075-671-0141 姫路営業所 TEL: 079-271-4488  
 滋賀営業所 TEL: 077-566-6040 姫路中央営業所 TEL: 079-284-1005  
 奈良営業所 TEL: 0742-33-6040 川崎営業所 TEL: 044-222-1212

メールでのお問い合わせ: [webinfo@kokka-e.co.jp](mailto:webinfo@kokka-e.co.jp)

# STOP! 熱中症

# クールワークキャンペーン

令和2年5月～9月

## — 熱中症予防対策の徹底を図る —

職場における熱中症で亡くなる人は、毎年全国で10人以上にのぼり、4日以上仕事を休む人は、400人を超えています。厚生労働省では、労働災害防止団体などと連携して、「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組を進めています。各事業場でも、事業者、労働者の皆さまご協力のもと、熱中症予防に取り組みましょう!


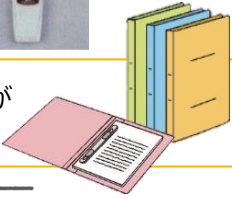




●実施期間：令和2年5月1日から9月30日まで（準備期間4月、重点取組期間7月）



事業場では、期間ごとの実施事項に重点的に取り組んでください。

**確実に実施したかを確認し、□にチェックを入れましょう!**

### 準備期間（4月1日～4月30日）

<input type="checkbox"/>	<b>暑さ指数（WBGT値）の把握の準備</b>	JIS規格「JIS B 7922」に適合した <b>暑さ指数計</b> を準備しましょう。	
<input type="checkbox"/>	<b>作業計画の策定など</b>	暑さ指数に応じて、作業の中止、休憩時間の確保などができるよう <b>余裕を持った作業計画</b> をたてましょう。	
<input type="checkbox"/>	<b>設備対策・休憩場所の確保の検討</b>	簡易な屋根の設置、通風または冷房設備やミストシャワーなどの設置により、 <b>暑さ指数を下げる方法</b> を検討しましょう。また、作業場所の近くに <b>冷房</b> を備えた休憩場所や <b>日陰</b> などの涼しい休憩場所を確保しましょう。	
<input type="checkbox"/>	<b>服装などの検討</b>	<b>通気性のいい作業着</b> を準備しておきましょう。 <b>身体を冷却する機能をもつ服</b> の着用も検討しましょう。	
<input type="checkbox"/>	<b>教育研修の実施</b>	熱中症の防止対策について、 <b>教育</b> を行いましょう。	
<input type="checkbox"/>	<b>労働衛生管理体制の確立</b>	<b>衛生管理者</b> などを中心に、事業場としての <b>管理体制</b> を整え、必要なら <b>熱中症予防管理者の選任</b> も行いましょう。	
<input type="checkbox"/>	<b>緊急事態の措置の確認</b>	体調不良時に搬送する病院や緊急時の対応について確認を行い、周知しましょう。	

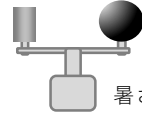
【主催】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会 【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会 【後援】関係省庁（予定）

# キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

## STEP 1

### ☐ **暑さ指数（WBGT値）の把握**

JIS 規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を測りましょう。



暑さ指数計の例

## STEP 2

準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定した暑さ指数に応じて次の対策を取りましょう。

<input type="checkbox"/>	暑さ指数を下げるための設備の設置		<p><b>休憩！</b></p>
<input type="checkbox"/>	休憩場所の整備		
<input type="checkbox"/>	涼しい服装など		
<input type="checkbox"/>	作業時間の短縮	暑さ指数が高いときは、 <b>単独作業を控え</b> 、暑さ指数に応じて <b>作業の中止</b> 、 <b>こまめに休憩をとる</b> などの工夫をしましょう。	
<input type="checkbox"/>	熱への順化	暑さに慣れるまでの間は <b>十分に休憩を取り</b> 、 <b>1週間程度かけて徐々に身体を慣らし</b> ましょう。	
<input type="checkbox"/>	水分・塩分の摂取	のどが渴いていなくても <b>定期的に水分・塩分</b> を取りましょう。	
<input type="checkbox"/>	健康診断結果に基づく措置	<b>①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢</b> などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。	
<input type="checkbox"/>	<b>日常の健康管理など</b>	前日の飲みすぎはないか、寝不足ではないか、当日は朝食をきちんと取ったか、管理者は確認しましょう。熱中症の具体的症状について説明し、早く気付くことができるようにしましょう。	
<input type="checkbox"/>	労働者の健康状態の確認	作業中は管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。	

## STEP 3

熱中症予防管理者等は、暑さ指数を確認し、巡視などにより、次の事項を確認しましょう。

- 暑さ指数の低減対策は実施されているか
- 各労働者が暑さに慣れているか
- 各労働者は水分や塩分をきちんと取っているか
- 各労働者の体調は問題ないか
- 作業の中止や中断をさせなくてよいか

### ☐ **異常時の措置**

～少しでも異常を感じたら～

- ・ **一旦作業を離れる**
- ・ **病院へ運ぶ、または救急車を呼ぶ**
- ・ **病院へ運ぶまでは一人きりにしない**

## 重点取組期間（7月1日～7月31日）

- 暑さ指数の低減効果を改めて確認し、必要に応じ追加対策を行いましょう。
- 特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しまししょう。**
- 水分、塩分を積極的に取りましよう。**
- 各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましよう。
- 期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましよう。
- 少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく、すぐに救急車を呼びましよう。**

